

QUIVK VISION本体起動システム乾電池交換方法

のご紹介

概要

QUICK VISIONの付帯設備である本体起動システムのバックアップ電源用乾電池交換方法についてご説明いたします

※注記

- ・バックアップ電源用乾電池は2年以内、または電池が消耗したときに交換が必要になります
- ・本資料は『本体起動システムについてのご注意』、『ユーザーズマニュアル』の抜粋です
電池交換の際は各マニュアルのご一読をお願いいたします

重要

電池交換時は必ず画像測定機の電源を投入した状態で行ってください

手順①

すべてのシステムの電源をシャットダウンしてください（QUICK VISION、PC等）

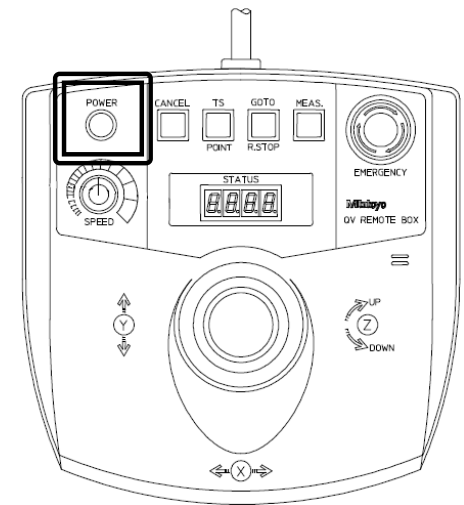
手順②

コンピュータの電源スイッチをいれてください

手順③

QVリモートボックスのPOWERスイッチを入れます

※以降、交換作業終了まで測定機の電源はONの状態で作業してください



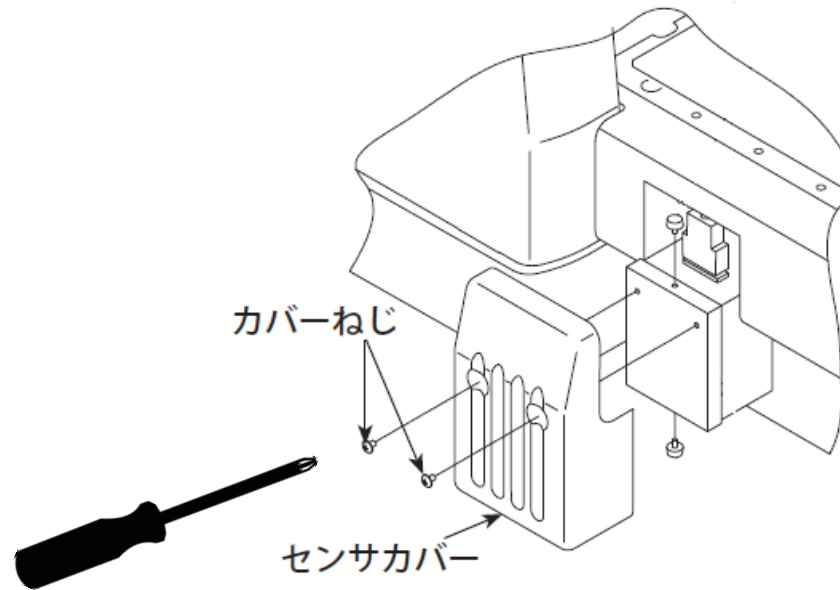
手順④

ソフトウェアが起動している場合は終了させてください

手順⑤

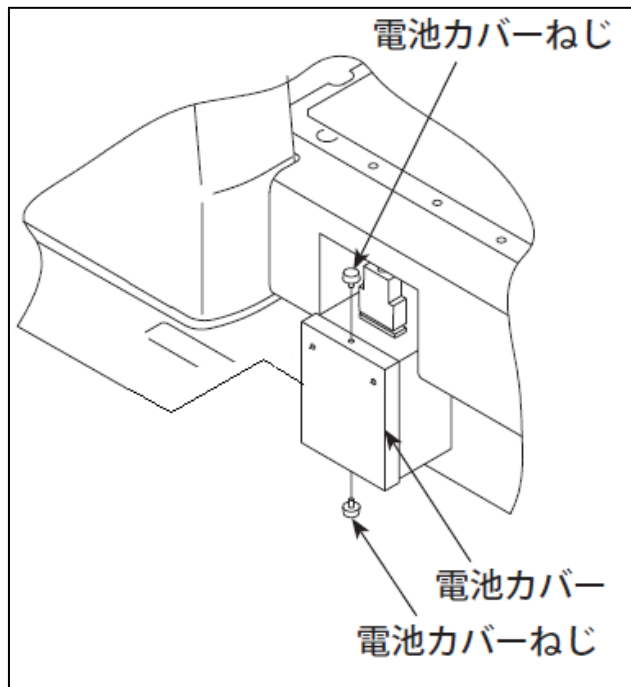
本体正面左側のコラム部にあるねじを緩めセンサーカバーを取り外してください

※この作業にはプラスドライバーが必要になります

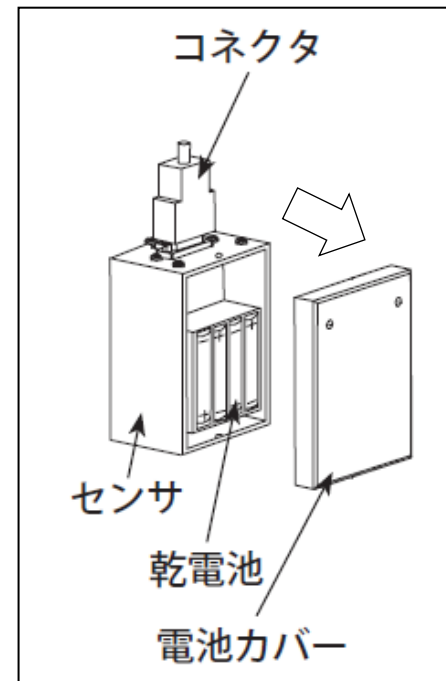


手順⑥

電池カバーを取り外しますと乾電池が見えてきますので新しい乾電池
(電圧1.5V 単三アルカリ乾電池 × 4本)と交換します



電池カバーねじを外したら
電池カバーを引き出してください

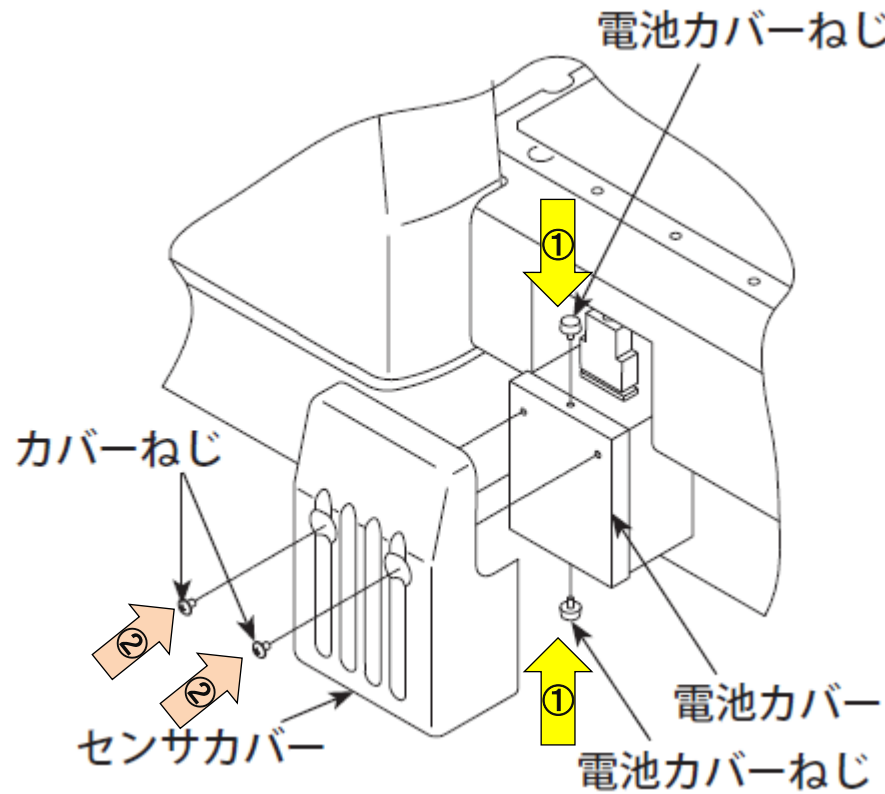


※注意

- ・電池の向きにご注意ください
- ・乾電池は必ずすべて新品をご使用ください

手順⑦

取り外した手順と逆の手順で、『電池カバー』と『センサカバー』をとりつけてください
ここまでで乾電池交換作業は終了です



手順⑧

画像測定機に接続されているコンピュータの操作をお願いします
デスクトップにある『本体起動システムMTM_Diag』を起動してください



※補足

デスクトップにショートカットがない場合は『スタート』ボタン若しくは検索バーより検索をお願いします

※注意

- ・QVPAKソフトウェアと本体起動システムソフトウェアは同時に起動しないでください
- ・測定機の電源はON状態にてお願いいたします

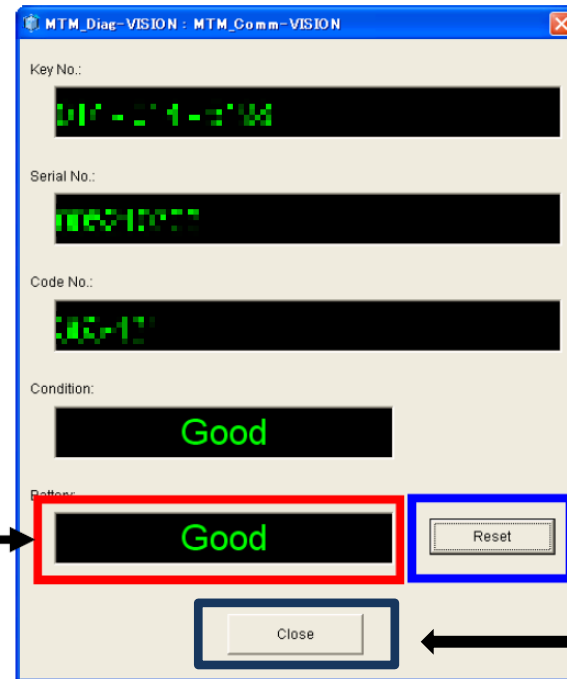
手順⑨

下図の画面が表示されましたら『Reset』のボタンを左クリックしてください
 Battery欄が『Good』になっていることを確認してください
 最後に『CLOSE』のボタンを左クリックしていただいて終了です

乾電池交換直後は『Low Level!』という表示になります
 『Reset』ボタンを押すことで電圧の再確認をいたします



Batteryステータス →



← Resetボタン

← Closeボタン

※補足

『Low Level!』という表示から変わらない場合は手順⑤(4ページ)まで戻り、乾電池のプラスマイナスが正しくセットされているか確認してください

上記内容で改善しない場合はお手数ですが弊社カスタマーサポートセンターまでご連絡をお願いいたします

ミットヨ・カスタマーサポートセンター

050-3786-3214